

目指す姿

- ◎みんなが長生き長野県
～自分が歳をとってすばらしい自然環境の中で、健康で働きながら生きがいを持って最期を迎える場とする。
- ◎子どもからお年寄りまで幸せに暮らせる “自然都市” 信州”
～自然と暮らしながら共生する街。子育てが安心してでき、高齢者も生涯安心して暮らせる街づくり
- ◎いつでも わくわく ふるさと信州
～恵まれた自然と共生する県民。資源を次世代へ引き継ぐ
- ◎信州郡雄割拠
～小さな村や町でも安心して暮らせる地域づくり

現状・課題・強み・弱み 等

- ①自然
 - ・海が無い。寒い。雪が多い。トンネルが多い。山間地、山林の管理
- ②インフラ
 - ・北厚南薄。国道、県道が狭い。携帯がつながりにくい。
 - ・東信から諏訪、松本へ行く主要な道路に有料区間がある。平野がない。山ばかり。
 - ・松本空港へいくより羽田空港を使ったツアーのほうが高い。
- ③医療
 - ・産科医の不足。病院の数、病床の数が少ない。
- ④産業
 - ・雇用の場が少ない。人口減少。少子高齢化。若者人口が少ない。
 - ・高齢者の住む古い家が多く、災害時に心配
- ⑤教育
 - ・大学進学で東京方面へ行き、そのまま就職してしまうので、若い人が県内に残らない。
 - ・教育県と伝わっているが学力が低下している。
- ⑥市町村
 - ・市町村合併が進まなかった県であり町村数が多い。市町村の地域的な一体感に乏しい。
 - ・有害鳥獣対策が不十分。観光地の景観への配慮

目指す姿を実現するための取組・方策

- ①自然の活用
- ②インフラ整備
- ③医療の充実
- ④企業誘致
- ⑤4年制大学
- ⑥市町村間の事務の広域化

⇒各項目間を横断した取組・方策が必要。全ての取組の基礎として⑥が重要
(例)インフラを整備し、企業誘致した結果、雇用が生まれ、医療の充実が求められる、等